

## み一つけた! つうがくのすてき

## 「わたしの つうがくろ」

第1学年

## 1 単元設定の理由

## 児童の実態

○本学級の児童は、元気がよく学校にも毎日楽しく通っている。また、学習に対しても根気強く意欲的に取り組むことができる。

「生活科は好きですか」というアンケートでは、全員が「とても好き」と答え、学校探検で学校の秘密を見つけたり、あさがおの成長を楽しみに世話をしたりしている。しかし、「分かったことを、整理・分析したりすることや、伝え合ったりすること」については、「あまり」と答えており、細かくまとめたり、伝え合ったりするのは苦手と感じている。その原因として、クラス2人という実態もあり、普段の話ならできるが、改めて人に伝える場合は、どのように話したらいいのか話し方が分からず自分の思っていることを言葉として表現できないでいる。

## 単元について

本単元は、学習指導要領の内容(1)「学校の施設の様子及び先生など学校生活を支えている人々や友達のことが分かり、楽しく安心して遊びや生活ができるようにするとともに、通学路の様子やその安全を守っている人々などに関心をもち、安全な登下校ができるようにする。」及び内容(4)「公共物や公共施設を利用し、身の回りにはみんなで使う物があることやそれを支えている人々がいることなどが分かり、それらを大切に、安全に気を付けて正しく利用することができる。」の2内容から構成している。

子どもたちが学校探検で学んだことを大切に、子どもたちの意識を通学路に向けさせる。登下校や通学路探検の中で出会う自然物や、自分たちを温かく見守ってくれる人々とかかわり、探検の延長線上にある公園での活動の中で発見したことを伝え合いながら、整理・分析する中で、安全への意識が向くことをねらっている。それは自分たちの周りには安全を守ってくれる人がいるという、気付きや安心感である。また、単なる意識の芽生えで終わるのではなく、実際に安全に通学路を歩けるようになったり、きまりやルールを守って遊具などを使えるようになったりするまで気付きの質を高めていくことができることを目指している。

## 指導にあたって

## 〈研究主題にせまるために〉

教科の力を生かす「生活科・総合的な学習の時間」の創造  
—整理・分析を意識した授業改善を通して—

- 導入で学校探検について想起し、学校にある物や、学校で働く人の役割や思いについて振り返らせ、通学路ではどうか、課題を見つけさせる。
- 「～ですよね。」「ぼくは～を見つけました。」「まず・つぎに・さいごに」「～を2つみつけました。まず」の話を取り入れ、伝えやすいようにする。

## 整理・分析の充実

- 発見カードに色分けシールを貼り、項目ごとに色が整理しやすいように手立てをする。また、間違っ整理をした時に、相手が気付きやすいようにする。
- 整理した考えを根拠を挙げながら発表させたり、友だちの意見を聞く際には、同じ意見か、付け加えがあるか、質問があるかなど課題意識をもって聞かせたりする。

## めざす児童の姿

○通学路や施設でつけたことを、話し合いながら整理・分析し、吉川の自然の豊かさや地域の人の温かい思いに気付き、自分の思っていることを言葉として表現する子ども。

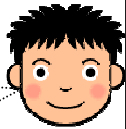
## 2 単元構想図〈全 12 時間〉

単元にかかわる  
児童の意識の流れ

生活科の時間

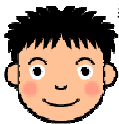
教科・特別活動など

いろんな花や野菜が  
あるんだな。



地域の人が掃除  
をしてくれている  
から気持ちよく  
長寿の森で過  
ごせたな。

吉川にはこんな素敵な  
場所があるんだな。



地域の方は、私たち  
の安全をいつも守っ  
てくださっているん  
だな。



出会った方に挨拶など  
しっかりしながら、ルー  
ル・マナーを守って安全  
に登下校するぞ。



**「がっこうにくるみ  
ちでだいはっけん」**

～つうがくろをたんけん  
しよう～ (3時間)

本時 (3 / 3)

**「みんなにまもら  
れているんだね」**

～つうがくろのひとつとはな  
して、「すてきまっぷ」をか  
んせいしよう～ (3時間)

**「みんなのこうえ  
んだね」**

～ちかくのこうえんであ  
そぼう～ (3時間)

**「よしかわのつうが  
くろのよさをつた  
えよう」**

～ほいくしよのひとつにつた  
えよう～ (3時間)

特別活動 (4月)

「お迎え遠足」

吉川の町を歩いて春の吉  
川を感じ地域の人の温か  
さを感じる。

生活科 (5月)

「はなやさいをそだて  
よう」

春の花や野菜の名前を覚  
える。

国語 (5月)

「おしえてあげるたから  
もの」

自分のことを相手に伝え  
ることができる。

音楽科 (5月)

「てとてであいさつ」

出会った人に笑顔で挨拶  
をする。

道徳 (5月)

「うさぎのえんそく」

公共の場所をルールを守  
って使うことが分かる。

常時活動

( 朝マラソン

係活動

当番活動

帰りの会

)

吉川通学路は自然がいっぱい・地域の人もしっかり守ってくれているね!

### 3 単元の目標

通学路や施設で見つけたことを整理・分析することで、吉川の自然の豊かさや地域の人々の温かい思いに気付くとともに、安全な登下校ができたり、ルールを守って公園などの公共施設・公共物を利用したりすることができる。

### 4 単元の評価規準

生活への関心・意欲・態度	活動や体験についての思考・表現	身近な環境や自分についての気付き
<p>○学校の施設、学校生活を支えている人々や友だちおよび通学路の様子やその安全を守っている人々などに関心を持ち、楽しく学校生活を送るとともに、安全な登下校をしようとしている。</p> <p>○公園の施設に関心を持ち正しく使おうとしている。</p>	<p>○学校の施設の利用および学校生活を支えている人々や友だちとのかかわり、安全な登下校などについて、自分なりに考えたり、工夫したり、振り返ったりして、それを素直に表現している。</p> <p>○みんなで楽しく生活するためのルールを考えて活動している。</p>	<p>○学校の施設、学校生活を支えている人々や友だちおよび通学路の様子などが分かり、それらと自分とのかかわりに気付いている。</p> <p>○公園には、みんなで使うルールがあることに気付いている。</p>
<p>①通学路の様子に関心をもって、歩いたり調べたり観察したりしようとしている。</p> <p>②通学路で発見したことを振り返り、絵や文で表現し、説明しようとしている。</p> <p>③いろいろな人にあいさつをしたり会話をしたりするなど、自分から進んでかかわろうとしている。</p> <p>④ルールやマナーに気を付けて安全に登下校したり、遊んだりしている。</p>	<p>①吉川の通学路のよさや安全に気を付けて登下校することができる。</p> <p>②通学路で発見したことを振り返り、絵や文で表現し、整理したり分析したりすることができる。</p> <p>③通学路のよさや安全を守ってくれる人について、工夫して紹介したり疑問をもちながら聞いたりすることができる。</p> <p>④公園のルールを考え、活動することができる。</p>	<p>①自然やもの・人など見つけたものを整理することで、分類できることが分かる。</p> <p>②知らないうちに安全が守られ安心して登下校できていることに気付く。</p> <p>③吉川の通学路は自然がいっぱいで、地域の人々が安全を守ってくれていることや危険から守ってくれるものがあることが分かる。</p> <p>④安全に登下校することの大切さや公共の場でのマナーに気付き、安全に遊ばなければいけないことが分かる。</p>

## 5 指導と評価の計画（全12時間）


次 (時間)	単 元	小単元の目標と活動の流れ ◎ねらい ○活動の流れ	評 価 ◇評価の視点 ( ) 評価の方法
一 (3)	(1) がっこうにくるみちでみつけたよ	<p>◎学校に来る道で、見つけたものを発表し合うことができる。</p> <p>○学校探検でもの、先生方などのすてきを見つけたことを思い出し、通学路にはどんなすてきがあるか課題をもつ。</p> <p>○提示したものをヒントに学校に来る道で見つけたものを話し合う。</p> <p>◎通学路に関心をもち、もの・人通りの様子・自然など、見つけたことを進んで絵や文、言葉で伝え合うことができる。</p> <p>○通学路のすてきを見つけながら下校する。</p> <p>○通学路で見つけた、もの・人通りの様子・自然・かけられた言葉などを発見カードに絵や文で書く。</p> <p>○通学路で見つけたもの・人通りの様子・自然・かけられた言葉などを発見カードに絵や文で書き、伝え合う。</p> <p>○通学路で見つけた人・もの・自然・かけられた言葉などを整理して種類に分け、「すてきまっぷ」に貼る。</p>	<p>関① ◇通学路の様子に関心をもって、歩いたり調べたり観察したりしようとしている。(発言・観察)</p> <p>思① ◇吉川の通学路のよさや安全に気を付けて登下校することができる。(発言・観察)</p> <p>思② ◇通学路で発見したことを振り返り、絵や文で表現したり整理したり分析したりすることができる。(発言・観察・ワークシート)</p> <p>関② ◇通学路で発見したことを振り返り、絵や文で表現し、説明しようとしている。(発言)</p> <p>気① ◇自然やもの・人など見つけたものを整理することで分類できることが分かる。(発言・観察・ワークシート)</p>
二 (3)	(2) みんなにまもられているんだね	<p>○気付きのの中から課題を見つけ出す。</p> <p>◎通学路に関心をもち、どのようなところがこの町のよい所か、ふだん町で会う人々は何のためにそこで働いているのかを考えることができると共に、安全に気を付け登下校をしようとする意欲を高めることができる。</p> <p>○自然を見て感想を交流する。</p> <p>○通学路で働いている人にインタビューし、交流する。</p> <p>○「すてきまっぷ」に貼った安全を守るマークや旗・人は、どうしてそこにあるのかを考える。</p>	<p>関③ ◇いろいろな人にあいさつをしたり会話をしたりするなど、自分から進んでかかわろうとしている。(行動)</p>

		<p>○友だちの意見を聞きアドバイスを する。</p> <p>○通学路にはどのようなすてき があるか考えをまとめる。</p> <p>○「すてきまっぷ」を完成させる 中で地域の人のおもいを 知り、安全に登下校を しようとする気持ちを 高める。</p> <p>○通学路以外の公共の場 に、どのようなルールが あり守られているか考 える。</p>	<p>思③ ◇通学路のよさや安全を守 ってくれる人を工夫して 紹介したり疑問をもちな がら聞いたりすることが できる。(発言・観察)</p> <p>気② ◇知らないうちに安全が守 られ安心して登下校で きていることに気付く。 (発言・観察)</p> <p>気③ ◇吉川の通学路は自然が いっぱい、地域の人 が安全を守っているこ とや危険から守って くれるものがあること が分かる。 (発言・観察・ワーク シート)</p>
<p>三 (3)</p>	<p>(3) みんなのこうえんだね</p>	<p>◎広場や公園で友だちと 一緒に楽しく遊ぶと共 に、自分たち以外の 一般の人にも利用す る公共の施設である ことに気づき、ルー ルを守って安全に遊 ぶことができる。</p> <p>○公園で遊ぶ時の約 束や集合時間を確認 する。</p> <p>○自由に遊ぶ。</p> <p>○安全に気を付けて学 校に戻る。</p> <p>○楽しかったこと、見 つけたことを振り返 る。</p> <p>○楽しかったこと、見 つけたことを分類し、 進んで絵や文、言葉 で伝え合うことが できる。</p> <p>○マナーに気づき、 安全に遊ぼうとい う気持ちを高める。</p>	<p>関④ ◇ルールやマナーに気 をつけて安全に登下 校したり、遊んだり している。(発言・観 察)</p> <p>思④ ◇公園のルールを考 え、活動することが できる。(発言・観 察)</p> <p>気④ ◇安全に登下校する ことの大切さや公共 の場でのマナーに 気づき、安全に遊 ばなければいけ ないことが分 かる。 (発言・観察・ワ ークシート)</p>
<p>四 (3)</p>	<p>(4) よしかわのつうがく ろのよさを つたえよう</p>	<p>◎吉川の通学路で見 つけたものを保育 所の子どもたちに 伝えることができる。</p> <p>○吉川の通学路のよ さを保育所の子 どもに分かりやす いように説明を考 える。</p> <p>○吉川保育所の子 どもに通学路のよ さを伝える。</p>	<p>関② ○通学路で発見した ことを振り返り、 絵や文で表現し、 説明しようとし ている。(発言・観 察)</p>

## 6 本時の目標

自分たちの通学路は、自然がいっぱいで、地域の人から見守られていることを知り、安全に登下校する気持ちを高めることができる。

## 7 学習の流れ


学習活動（予想される児童の反応）	指導上の留意事項（◎）評価（☆）
<p><b>1 前時を振り返る。</b> ○通学路で、どんなものを見つけましたか。 ・信号機があったよ。・たんぼほの綿毛があったよ。 ・指導員さんがいたよ。</p> <p><b>2 本時のめあてを確認し活動の見通しをもつ。</b></p>	<p style="text-align: center;">◆努力を要する状況と判断した児童への指導と手立て</p> <p>◎前時までの掲示物を提示し、分類したものを思い出しやすいようにさせる。</p>
<p>？のこたえから つうがくろのすてきを見つけよう</p>	
<p><b>3 調べたことを発表しあう。</b> ○インタビューしたことを発表しよう。 ・元気に帰ってくるかな。・不審者に遭わないように。 ・安全に道を歩いてほしい。 ・とってもいい挨拶ができるな。 ・横断歩道は信号や車の確認をして渡ってほしいな。 ・こども110番の旗を見て、何かあったら頼りにしてほしいな。</p>	<p>◎インタビューした内容が人のみでなく、ものにも関わるように発言させる。</p> <p>◎他にも気付いて欲しいものがあれば、補足させる。</p>
<p><b>4 発表を聞いて気付いたこと、思ったことをカードに書く。</b> <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">分析</span> ○発表を聞いて、気付いたこと、思ったことを書いてみよう。 ・指導員さんは安全に道を歩いてほしいと思っているね。 ・挨拶すると気持ちが温かくなるんだね。・あいさつは優しさだね。 ・横断歩道は左右確認が大切だね。 ・こども110番の家に危ないときは行けばいいんだ。 ・吉川の植物や生き物などの自然もすてきだな。</p>	<p>◎自然・もの・人・ことばについて、気付いたことや思ったことが書けるようにさせる。 ◆「～さんは、どんなふうに思っている？」など助言する。</p>
<p><b>5 気付いたこと、思ったことを伝え合う。</b> <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">分析</span> ○気付いたこと、思ったことを伝え合おう。 (ペアで伝え合う) ・～いいね。もっとこうしたらいいよ。 </p> <p>(全体で伝え合う)</p>	<p>◎ペアで伝え合う時に同感したり「もっと～したほうがいいよ。」とアドバイスしたりさせる。</p>
<p><b>6 発表を聞いてまとめる</b> ○自分たちの通学路はどんなすてきがあったでしょう。 ・みんなが見守って守ってくれているね。・自然がいっぱいだね。</p>	<p>☆吉川の通学路は自然がいっぱいで、地域の人々が安全を守ってくれていることや危険から守ってくれるものがあることが分かっている。(発言)</p>
<p><b>7 これから自分たちはどうするか考える。</b> ○いろいろ守ってもらっているけど、これからどうしたらいいかな。 ・色々な人に守ってもらっているから挨拶をしたり、安全に気をつけて登下校したりするよ。</p>	<p>◎自分がどうしたらよいか振り返らせる。</p>
<p><b>8 次時の予告をする。</b></p>	

## 8 板書計画

めあて

？のこたえから つうがくろの  
すてきをみつけよう

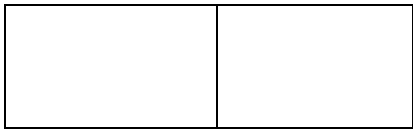
しぜん      もの      ひと      ことば



・よしかわのつう  
がくろはしぜんい  
っぱい。  
・まもってくれて  
いるもの  
・ひとがいっぱい  
・あいさつをすす  
んでしよう。  
・あんぜんにきを  
つけよう。

席

教卓



○A児

◆努力を要する状況と判断した児童